

令和6年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		10-	7
事業名	子ども予防接種事業費	会計 一般	款 4	項 1	目 2
政 策	2 次世代を育むために	課名	子ども家庭課		
施 策	2-1 子育て支援の充実	係名	こども家庭センター		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的（対象がどのような状態になっているか）	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・伝染のおそれがある疾病の発生及び蔓延を予防するため、予防接種法に基づき定期接種を実施する。 ・長期の入院等やむを得ない理由で、委託外医療機関で予防接種をした方に、委託単価相当額を助成する。 ・任意接種として生後6か月から未就学児に対する乳幼児インフルエンザ接種費用の一部を助成する。 			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1	BCG接種率	94.50	108.40	107.60	%	→	95%
	2	麻しん・風しん混合ワクチン接種率	91.50	95.20	85.80	%	↑	95%
	3							
	4							
	5							
				令和5年度（決算）		令和6年度（決算）		令和7年度（予算）
全体事業費（千円）				64,636		80,060		101,132
財源内訳	うち一般財源			64,636		80,024		100,964

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

（1）事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	Ⅱ 継 続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

（2）事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	HPVワクチンのキャッチアップ接種対象者は、令和6年度中が有効期限であるため、更に有効性について周知し勧奨を促す。麻疹の流行に備え、ワクチン接種の有効性の周知、積極的な接種勧奨を行う。	③取組の課題	HPVワクチンは接種者が増加しているが、感染力の強いMRの接種者が鈍化している。
②R6年度に実施した取り組み	HPVワクチンの定期接種、キャッチアップ接種対象者に個別勧奨通知を送付し勧奨した。また、乳幼児健診時に、接種忘れがないか確認し、個別で予防接種指導を行うとともに、長期休暇前にホームページ等で周知し接種を勧奨した。	④今後の改善計画	今後もホームページや広報で周知するとともに、健診等で個別に接種指導を行う。